

学校評議員会 議事録

校名	大阪府立水都国際中・高等学校
校長名	井上 省三

開催日時	令和 4年 12月 9日(月)18:00 ~ 19:00
開催場所	大阪府立水都国際高等学校(新校舎)2階会議室
出席者(委員)	岡田昭人、千種由美、鳥山有希、前田善久、牧美恵
出席者(学校)	井上省三、ジョンボディング、太田晃介、上床敦、小西雄希
傍聴者	なし
意見聴取に係る資料	資料1～資料4
備考	

議題等(次第順)

1. 校長挨拶
2. 評議員・事務局紹介
4. 第一回学校評議員会議事録確認
5. 各評議員からの意見
6. 副校長挨拶
7. 閉会

1. 中学校報告(上床)

- ・コロナ対応を実施した上、9/28-30 中学1年が紀泉わいわい村、中学2年が阿南国際海洋センターへ宿泊研修を実施。中学3年は現地の状況で12/21-23長崎への宿泊研修を予定。
- ・中学校から探究の学びを行い、SAでは子ども食堂や幼稚園への絵本読み聞かせ、地域祭りで地域に開かれた学習を展開。
- ・英語教育に関しては高円宮杯にて大阪ベスト10に入賞。

2. 高校報告(太田)

- ・コロナ対応を実施した上で3月には沖縄宿泊研修、次年度にはマレーシアへの海外研修を準備中。
- ・今年度の進路に関しても、総合型選抜にて進学を推進。
- ・海外留学に関してはトビタテJAPANを活用し、5名が留学。
- ・大学の模擬授業をリアルで実施(APU・ICU・テンブル等)
- ・校舎の美化・保全を生徒会と共にルール作りを行っている。

3. 評議員からの意見

・(岡田)課題解決の取り組みとして、批判的思考やディベートをする力の養成はどのようにしているか⇒

(太田)高校では、IBでクリティカルシンキングを行い、SAでは縦割りのグループを作り、世代間の多様性を尊重しながら、意見のぶつかり合いを行っている。

(上床)中学校では、クリエイティブラーニングにおいて、意見と人格を切り分けて考えるマナーを教授している。

・(前田)小中一貫校の立場から、小学校の時期より自分の考えを伝える、相手の話を聞く実践を行っている。色々ご意見をいただければ嬉しい。⇒

(井上)また連携を前向きに検討していく。まずは2月4日の本校のアカデミックフェアにお越しいただきたい。

・(鳥山)学力が芳しくない子どもに対してどのように勉強内容、高大接続を工夫されますか？⇒

(上床)他者との比較だけではなく、安心感を得れる環境作りを工夫していく。本校は推薦や総合型選抜で進学を目指すので自分の得意・強みを磨いてほしい。それに伴ったプレゼンカや推薦書の作成指導なども行っている。また入試が多様化しているので、基礎学力を中心に共通テストにも対応できるバランスの取れた展開を工夫している。

(井上)また平均点以下で心配されている方が多い中、本校のテストの平均点やテスト点数のバラつきが大きいので、教師の作問スキルの是正にも取り組んでいる。

・(鳥山)下校の防犯面はどのように工夫されていますか？

(井上)大通りを通る指導、18時には下校する事、集団で下校する事を指導している。

(前田)区役所へは街灯の暗さについて意見しておく。

・(牧)地域でのマナー、挨拶の指導はどうされているか？⇒

(井上)ひとりひとりに校門でのあいさつ指導をしている。社会に出た際に本人が困らないように時間をかけて指導を行う。外見については人権のため制限できないが、世間に迷惑をかけないように指導をしていく。一定水準のマナー向上はできているが、「水都モデルプロジェクト」の運用が進んでいないので、今後進めていく。

・(牧)地域から万博を盛り上げる取り組みはどうか？⇒

(小西)地域のサキシマミーツなどにも参加させていただきながら、協働できる所への取り組みを強化していく。

・(千種)制服指導、高校1年生の外進生・内進生のコミュニケーション促進はどうされているか？⇒

(井上)制服を綺麗に着用する指導を行っている。ごく一部の生徒が目立つので、指導を色々な形で今後も引き続き行う。コミュニケーションについては引き続き検討していく。またマナーや制服指導については保護者への協力依頼・指導も同時に行っていく。

次回の会議日程

日時	令和5年 3月3日(金)18時～
会場	大阪府水都国際中学校・高等学校(新校舎) 2階会議室